

マイ・タイムライン^{※1}を作って、避難行動のタイミングを知ろう！（洪水編）

時間（目安）	72時間前	24時間前	12時間前	6時間前	3時間前	1時間半前	1時間前	30分前	災害発生
警戒レベル	Lv.1	Lv.2	Lv.3	Lv.4					Lv.5
避難情報（西予市）			避難準備・高齢者等避難開始 ^{※2}	避難勧告			避難指示（緊急） ^{※3}		災害発生情報
必要な情報	気象情報	早期注意情報（警報級の可能性）	大雨注意報、洪水注意報	大雨警報、洪水警報	記録的短時間大雨情報		土砂災害警戒情報		大雨特別警報
	河川の情報（荒瀬観測所）		水防団待機水位 2.6m	氾濫注意水位 3.7m	避難判断水位 4.0m		氾濫危険水位 5.0m		氾濫発生
	ダムの情報（野村ダム）				ダム流下量 300m ³ /s超（洪水調節開始）		ダム流下量 500m ³ /s超	ダム流下量 1000m ³ /s	ダム流下量 1000m ³ /s超
避難行動	私と家族	防災気象情報等の最新情報に注意するなど災害への心構えを高める。	ハザードマップ等により災害リスク、避難場所や避難経路、避難のタイミングの再確認など、避難に備え、自らの避難行動を確認する。	避難に時間を要する人とその支援者は避難 そのほかの者は避難の準備を行う。	全員避難 災害リスクの高い地域にお住まいの方は、速やかに立ち退き避難等を行う。災害が発生するおそれが極めて高い状況等となっており、緊急に避難する。				命を守るための最善の行動をとる。
	地域		町内会での分担を再確認	隣近所への声かけを行う					
	避難行動	記入例（台風するとき） テレビやインターネットで気象情報をチェック 家族の今後の予定や居場所を確認	ハザードマップで避難経路を再確認 避難袋・常用薬の確認	インターネットで川の水位やダム放流情報を確認 スマートフォンを充電する	〇〇避難所へ避難開始 避難袋・寝袋を持っていく	避難完了 テレビやラジオ、スマートフォンで最新の状況をチェック 家や車には戻らないこと！			避難する場所 〇〇避難所

警戒レベル1

防災・気象情報等に注意

台風や集中豪雨などの気象情報は、地震などとは違い、毎年同じ時期に同じような現象を繰り返します。テレビやラジオ、インターネットなどで最新の気象情報をこまめにチェックし、避難の必要がある場合は速やかに行動しましょう。



愛媛県 「えひめの防災・危機管理」



愛媛県内市町の気象情報、避難情報、避難所の開設状況などを確認できます。
<http://ehime.force.com/>

気象庁 「警報・注意報」



気象庁は、気象警報・注意報や気象情報などの防災情報を発表しています。
<https://www.jma.go.jp/jp/warn/>

国土交通省 「川の防災情報」



河川の雨量や水位、ダムの放流量などの情報をほぼリアルタイムで知ることができます。
<https://www.river.go.jp/portal/#88>

野村ダムの放流について

異常洪水時防災操作開始の周知

- ・スピーカー（各警報所・警報車）からアナウンス
- ・放流警報情報版に「ダム放流激増 非常事態」と表示
- ・約3時間前と、約1時間前の2回サイレンを吹鳴

サイレンの吹鳴方法



警戒レベル1

災害への心構えを高める

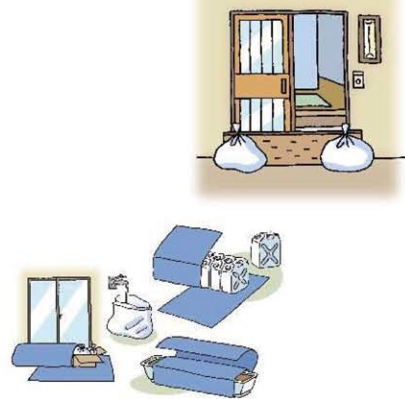
家の周りを点検・整備

玄関前やベランダにある外部の雨水の排水溝は、落ち葉や泥などを取り除き、水がたまらないようにしておきましょう。



家庭でできる簡易水防

浸水深が小さいときは家庭にあるものを使って水の浸入を減少させることができます。



非常持ち出し品の確認

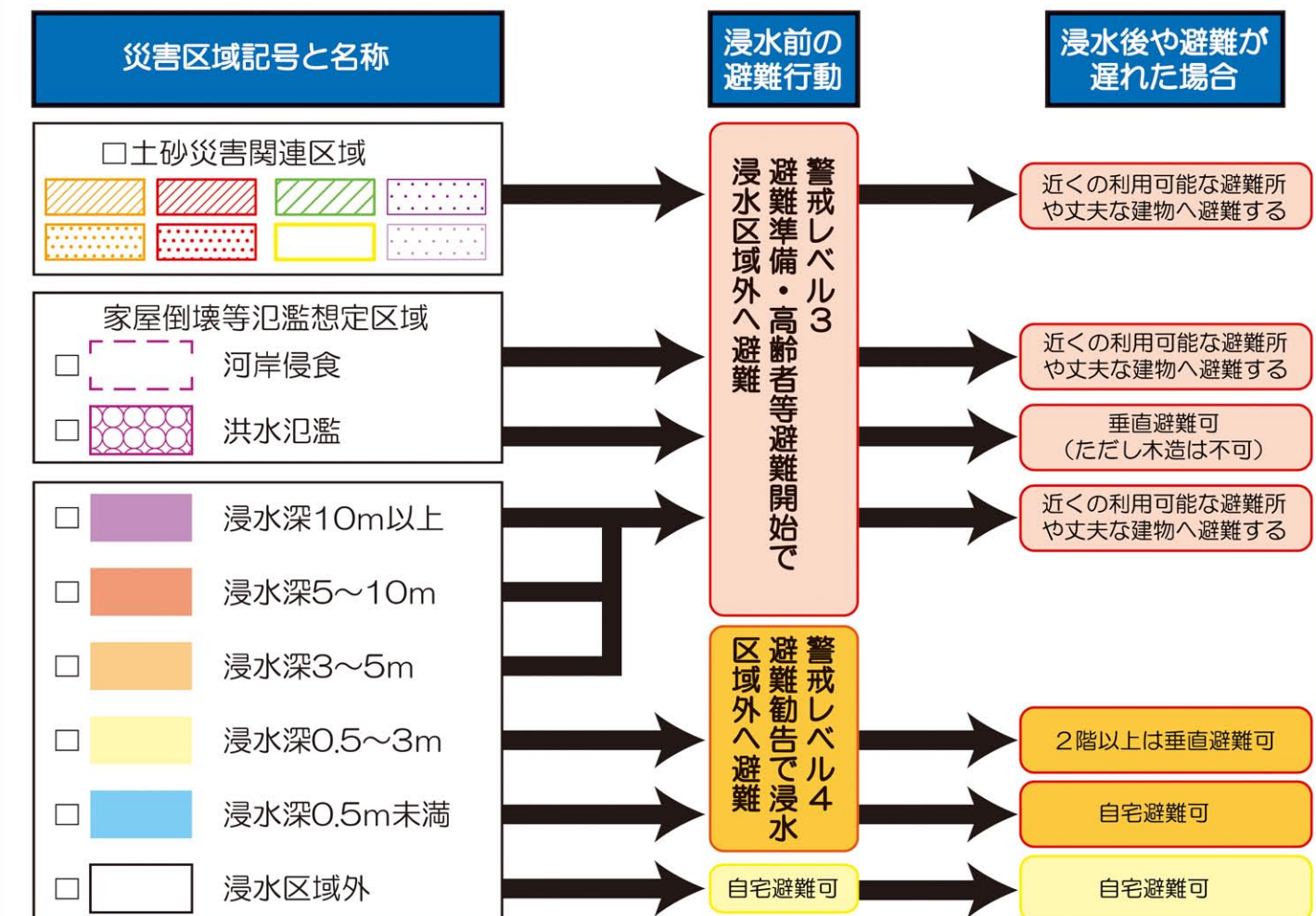
事前に準備しておいた非常持ち出し品をチェックします。「西予市の防災マップ」（2017年3月作成）にチェックリストがあります。



警戒レベル2

ハザードマップで避難行動を再確認

自宅や職場などが、どの災害区域か、どのような避難行動をとるべきか確認しましょう。



警戒レベル3

高齢者等は避難を開始

高齢者等の避難に協力

お年寄りや小さなお子さん、身体の不自由な方が、早めに避難できるよう、近所のみなさんは避難に協力しましょう。特に、一人暮らしのお年寄りや病気の人たちには、いざんからの気配りが必要です。



河川沿いは早めに避難

突発性が高く予測が困難である土砂災害の危険性がある区域や、急激な水位上昇のおそれがある河川沿いについては、「避難準備・高齢者等避難開始」が発令された段階から自動的に避難を開始しましょう。

警戒レベル4

全員避難

避難所に移動することによりかえって命に危険を及ぼしかねない場合は、近隣のより安全な場所に避難してください。また、外出する危険な場合には屋内で安全確保を行ってください。

複数で避難・隣近所に声をかけましょう！

一人で避難すると、事故にあったとき非常に危険です。複数で避難し、隣近所に声をかけて行きましょう。



危険な場所は避けて避難しましょう！

ガード下や、がけ地、堤防などを通るのは危険です。近道であっても避けましょう。橋を渡ることは避けて避難しましょう。



履物に注意しましょう！

運動靴が最適です。長靴は浸水が深いと中に水がたまるので動きにくくなります。

マンホールに注意しましょう！

大雨によりマンホールのふたが外れることがあります。危険ですから近寄らないでください。

車での避難は控えましょう！

自動車での避難は緊急車両の通行の妨げとなりますので、特別の場合を除きやめましょう。

歩ける深さに注意しましょう！

浸水時に歩ける深さは、ひざの高さくらいまでです。水かさか腰までであると疲労しやすく、また、流速がある場合には20cm位の水かさでも危険です。高い場所で救援を待ちましょう。

関係機関連絡先

施設名	電話番号	施設名	電話番号
西予市危機管理課	0894-62-6491	松山地方気象台	089-941-0012
西予市野村支所総務課	0894-72-1111	野村ダム管理所	0894-72-1211
西予市消防本部	0894-62-0119	愛媛県河川課	089-912-2670
西予市消防署野村支署	0894-72-0119	西予土木事務所	0894-62-1331
西予警察署	0894-62-0110	西予警察署野村交番	0894-72-0110